

# ふれあい



大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎364-8442

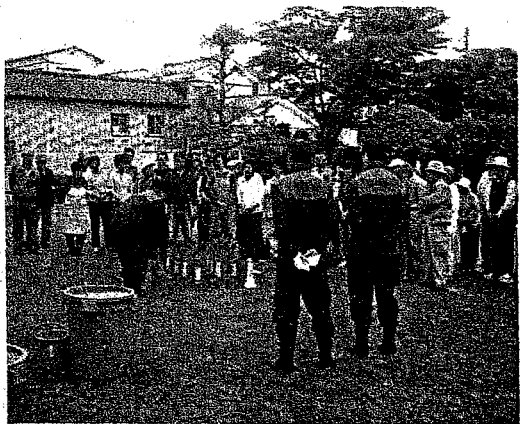
## 大代東区町内会紹介

東区長 佐藤 捷逸

宮城沖地震に備えて

我が町内会は、平成十七年に防災組織ができましたが実際に訓練ができたのが平成十八年七月からでした。この間、今年七月現在まで防災訓練を三回程実施しました。多くの方々の参加をえて防災意識の高さを評価できます。すばらしいことだと思っております。防災用具としては本当に何もない状態で組織だけで立ち上がりましたが、現在は消火用バケツ十個、怪我をした人を運ぶための応急担架四組、壊れた家の下になった人を助け出す用具少々と、今年購入したテントだけです。何時起きてもおかしくないといわれる宮城沖地震からすると甚だ牛歩的備えであると思われることがあるかもしれませんが、制約されている部分もあつて、まずできることから無理なく備えていこうと考えております。

## 昨年度(18年)自主防災訓練



初期消火 (消防署指導)

今、東区が地震災害と向き合うとき、強気とするところは町内のほとんどが高台に位置することであり、また地盤(建物建てた場合) 地質(動くことする砂・瓦礫)共に堅固であり、まずまずと思

っております。反面これが裏目にでることもあると思っております。地震により立地企業が火災を起こした場合、太平洋に面して左右からくる煙害が心配されま

す。なにが何でも避難をしようとする時、退路が貞山運河により阻まれるかも知れない運命にあります。避難方法はいくつか考えられますが、それにつけて避難弱者とされる高齢者は今年も増え続けています。今日も防災用具の準備のかたわら、この用具の使い方を多くの人に知ってもらうこと、変化してゆく住民の体力・意識を考えながら訓練しなければならぬと思っております。昨年まで五〇〇メートル避難弱者を避難させることができた人は、もう今年は一〇〇メートルも搬送できないことを推移するとき決して訓練と\*備えることを忘れてはいけないと感じております。

世帯数・・・三百四十三世帯の住民は今年も多くの災害を想定して防災訓練を実施しました。今年も多くの防災訓練の中に炊き出し訓練を入れてみました。誰も体験したことのないことなので心配いたしましたが大変おいしかったとの好評をえて災害対策本部一同安堵いたしました。

### 防災訓練日 (七月二十二日)

それから高齢化社会に向けて

健康づくり教室を実施しております構成は三人の役員と世話役からなりますが、内容は誰でも気軽に楽しく参加できて健康が維持されることを旨としております。

健康についての勉強会・・・七回

(市役所関係者からの支援含む)

運動としてグラウンドゴルフ・十三回

日帰り研修・・・一回

その他、二回など実施しております

その他の大会として

グラウンドゴルフ大会 年二回

ボウリング 大会 年一回

夏祭り

夏祭りは子供達の健全育成を目指し、

育成会主体売店、子供の太鼓、クイズ、

七夕飾り、盆おどりなどです。老人、子

供、青年一体での楽しみの一つです。

日帰り研修

社会教育振興員の計画。毎年実施して

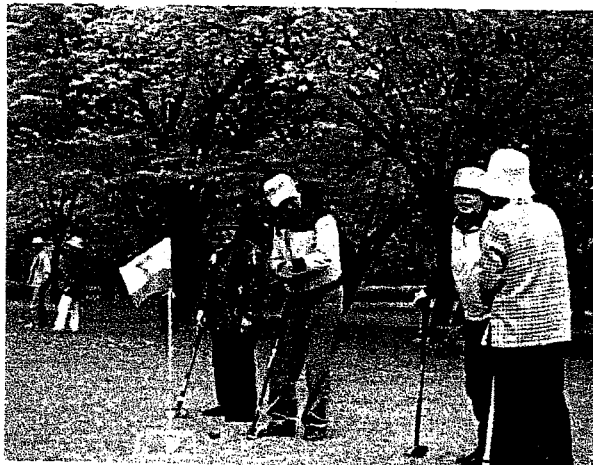
いますが、今年には仙台ガスを見学しまし

た。天然ガスの大切さとLPガス、天然

ガスの相違などを学んで帰りました。\*

有限の資源を大切にしようと思いました。

## 今年(19年) グランド、ゴルフ大会



若葉の茂る中 (ホールイン探点)

## 大代の伝統行事

### 「流灯花火大会」

大代流灯花火大会

実行委員長 伊藤 要

今年、例年になく猛暑日が続く、特に数十年ぶりに最高気温が三十七・二度を記録し、暑い夏が続きました。

大代の伝統行事である「ご先祖様のご

供養慰霊祭と流灯花火大会」が例年どお

り八月二十日に開催することが出来まし

た。当日は、前日のような強い雨が雨

が心配されましたが、お月様も顔を出

納涼夜空になりました。例年どおり十八

時三十分からご供養慰霊の行事を行い、

僧侶の読経が始まると式場には多くの方

々にお焼香に参列していただきました。

慰霊祭の後、晩流一三三会社中の皆様

のあてやかな和服姿の盆踊りが披露され、

行事に一段と花を添えていただきました。

貞山運河に灯籠の灯りが川面にうつり、

ご先祖様のご供養が厳かに行われ、桟橋

から花火が打ち上げられると、人も多

くなり納涼花火大会も最高潮に達し、大

いに盛り上がりました。

今回は、自動連発花火で一段と綺麗に

に夜空を彩りました。今年の流灯花火大

会に晩流一三三会の皆さん、大代地区子

ども会育成連合会、消防団第六分団、交

通指導隊、のり業者の皆さん等々多くの

方々にご協力をいただきながら盛会裏に

開催することが出来ました。ご支援とご

協力を心から感謝いたし衷心より厚く御

礼を申し上げます。

## 大代南町内会が

### 国土交通大臣表彰を

#### 受けられました

八月十五日大代南町内会が長年にわたり道路の環境美化に取り組んでこられた実績が認められ、国土交通大臣表彰を受けられました。大変おめでとうございました。南区の皆様の一層のご活躍を祈願いたします。

# 信じられる

大代中 鈴木 則子

夜が終わりまた日が昇る、そのたしかな繰り返りに心を支えられる時と挫かれる時がある。昨年十二月十一日、突然激頭痛あり、何も見えることなく目前は真暗でした。「どうした」すぐ家族が携帯電話を入れましたが通話なし、多賀城警察署、塩釜警察署にボタンを押したが、私は知ることもなく意識を失う。十三日間の意識不明、気がつく病院のベットの中。身体には何の変化もなし。くも膜下腔症、先生より、「鈴木さん、死ぬところだったんですよ。スタッフの皆様の協力があり生きられたんですよ」と筆ペンで書いてくれました。私自身考えたこともない病名。信じられない、信じることは、それはなんでもない簡単なことのようにありながらむずかしい。生きていくことに不条理はつきもの、その意味をどんなに理詰めでも追究しようとしても答えはいっこうに見えてきません。理屈を超えて受け入れてしまおうしかない。その時の大きな「力」となってくれるのか信じることではないかと思うのです。自分の「無力」さを痛いほど身にしみて感じ驕りや虚勢や見栄を脱ぎ捨てることです。そしてそこから生まれる一途な強さが信じるということの本質ではないかと私は思うのです。

「我が助はいずこより来るのか我が助けは天と地と造られた主から来る」

## 大代防犯協会から報告

大代防犯協会会長 伊藤 一郎

去る七月十九日大代地区公民館において平成十九年度の総会を開催いたしました。主な事業報告をいたします。

●多賀城駅前一斉パトロールへの参加三回

●JR駅前駐輪場整理整頓の啓発活動への参加●夏休み期間中地域ぐるみ生徒指導委員会の皆さんと共同校外活動パトロール二回●町内防犯灯の目視点検と報告●不法チラシ撤去作業活動等行いました。今年度も前年同様の安全と安心な地域づくりに活動してまいります。

## 柏木神社由来

柏木神社宮司 本郷 敦子

柏木神社は大代地区の鎮守様として古来より鎮座し、周辺開拓に偉大な功徳を發揮しました。本社は塩釜神社に十四在る末社の一つであり、御祭神は藻塩場翁（もしおばのおきな）藻塩場老女（もしおばのおみな）の二柱の神。塩釜神社の随従の神とされている塩の神様で安産の神様でもあります。

本社の創立は古く、明治時代の文献によりますと、延暦二年（西暦七百八十三年）以前に創立されたものと記されています。以前本社は、現在の地より南西約一キロ（現自衛隊敷地内）の地点に鎮座していました。昭和十八年海軍工廠の設営のため移転を余儀なくされました。「柏木神社、大代村にあり。神、塩釜の神に従ひて塩を煮、柏葉に包みて住民に配り与える。ゆえに柏木神社と称される。長老曰く妊婦これを祈れば安産である」と（一部現代訳）。以上の文献より当時の社殿は、柏の木に囲まれて鎮座していました。現在は御神木である柏の木が左右に祀っています。「柏木神社」の名前の由来となった柏の葉に塩を包み周辺の人々に親しまれていたようです。本殿は昭和十八年の移転の際、本殿ごとの以前の場所より移しましたが、昭和三十八年、明治百年記念として新たに御造営申しあげました。旧本殿は現在境内正面左に「護国神社」として御英霊をお祀りしています。

例祭 春季例祭 旧 五月二十七日  
秋季例祭 旧 九月二十七日  
現在秋の祭は十月第四日曜日です。

## 小倉百人一首入門（その九）

大代西 藤田 遊子

『やすらはで 寝なましもの』

さ夜ふけて かたぶくまでの

月をみしかな

赤染衛門

「概訳」いらつしやるという言葉さえなければ、寝てしまいましたのに、月が西に傾くころまで、お待ちしたのですよ。

「主旨」夜明け近くまで待たされて訪れなかつた男への恨み。

「作者」大隅守赤染時用の娘。大江まさ衡と結婚。藤原道長の婦人倫子に仕え、和泉式部らともにすぐれた歌人。生没不明

## ふれあい川柳

大代西 藤田 遊子

震度五が古い家屋を薙ぎ倒し  
相撲よりサッカーが好きは大横綱  
絆創膏貼って大臣の席失せり  
腐つても鯛が泳ぐよ永田川

天王山赤いドレスが勝ちにけり  
歌舞伎座にお姫様の虎退治  
お灸の火あまり強くて火傷せり

## ふれあい俳句

大代西 松浦 富男

有備館古文書棚の匂う  
芭蕉翁衣掛け松青田風  
尿前の関歌碑何故か蚤虱……

封人の家蚤虱風清め

山刀伐の芭蕉径の草いきれ

笠神西 本郷 勝子

深々と蟬に取りまかれ山刀伐峠

いにしえの黒百合咲きし駒ヶ岳

雲海や朝日登りて尾根照らす

滝しぶき岩場に生育岩たばこ

深き思い溢れて止す河童の忌

笠神西 吉野 珠子

江戸の蚊遣りたいてみだし蚊のむれに

蚊遣火をいぶして読書良夜かな

梅天日黙々轍を裏返し

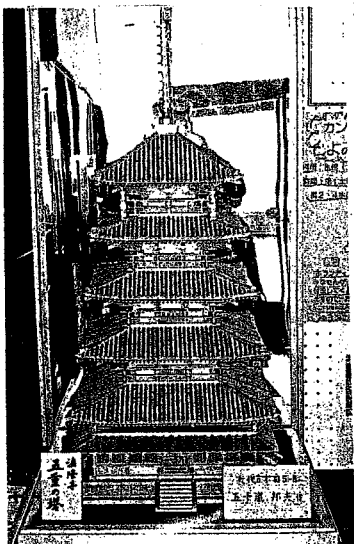
干梅や太白山の雲白く

天を突く怒濤きこゆる台風かな

## 大代地区公民館へ

### 作品の寄贈がありました

大代五丁目の五十嵐邦夫さん作の五重塔を大代地区公民館へ寄贈していただきました。ぜひご覧になつて下さい。現在公民館入口に展示していますが、一階和室に移動予定です。



## 職員の異動について

七月一日付けで、前任者及川肇（施設課へ）に代わりまして施設課から横瀬紳一主査が勤務することになりました。横瀬主査は以前に大代に住んでいました。顔見知りの方もいますが、一日も早く仕事になれるよう頑張つてまいりますのでご指導の程よろしく願ひいたします。